【ご注意】更新操作は更新対象の証明書がインポートされている端末で行ってください。

更新用証明書インポートツールはZIP圧縮された状態でダウンロードされます。 ZIPを解凍した上で、証明書インポートツールを実行してください。 当操作手順は、セコムトラストシステムズ株式会社が作成した操作手順から抜粋したものです。

- 2.4. 証明書インポートツールの起動
- 証明書インポートツールを起動すると、以下の画面が表示されます。
 『もみじ法人インターネットバンキングサービス』でご利用のログインパスワードを
 ①パスワードに入力し、②更新ボタンをクリックしてください。

2	証明書更新	×
	有効期間の終了が近づいた証明書の更新を行います。 更新する証明書のパスワードを入力のうえ、 更新ボタンを押して更新する証明書を選択してください。	
	パスワード: (1) (1) (2) (2) (2) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3	

(2) 証明書の選択画面より、①更新対象の証明書を選択し、②OK ボタンをクリックしてください。

	Windows セキュリティ 証明書の選択	×
1	2019032001testA01v32 発行者: Yamaguchi Financial Group C 有効期間: 2019/03/20 から 2020/04/2 証明書のプロパティを表示します	A 20
2	その他 OK キャ	ンセル

(3) 処理中を表す画面が表示されます。しばらくそのままでお待ちください。



(4) 証明機関(CA)から証明書インストールを促されます。

①拇印(sha1)に記載された情報が以下の英数字の羅列であることを確認してください。拇印(sha1): 40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57

確認後、②はい(Y)ボタンをクリックしてください。

セキュリティ	「警告	×
	発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしようとし ています:	
	Yamaguchi Financial Group CA G2	
	証明書が実際に "Yamaguchi Financial Group CA G2" からのものであるかどう かを検証できません。"Yamaguchi Financial Group CA G2" に連絡して発行者 を確認する必要があります。次の番号はこの過程で役立ちます:	
1	拇印 (sha1): 40A6C237 3D05322D 64087065 04F141D0 0775CD57	
	警告: このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は自動 的に信頼されます。確認されていない拇印付きの証明書をインストールすることは、 セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認識したことになりま す。	
	この証明書をインストールしますか?	
	(2) はい(Y) いいえ(N)	

※すでに証明機関(CA)がインストールされている場合は、上記画面は表示されません。

(5) ①OK ボタンをクリックしてください。



以上で証明書のインポートは完了しました。

2.5. インポートされた証明書の確認

(1) 証明書インポートツール ダウンロードサイトから、『証明書確認ページ』のリンクをクリックしてください。



◆ 証明書確認ページ

https://webra1.secomtrust.net/scira/doc/ymfg/

(2) 証明書の要求が行われますので①ダウンロードした証明書を選択し、②OK」ボタンをクリックしてください。
 ※お客様の環境により、以下のダイアログが表示されず、以下の手続き(3)の画面が表示されることがありますが、確認作業には影響はございません。

	Windows セキュリティ 証明書の選択	×
1	2019032001testA01v32 発行者: Yamaguchi Financial Group CA 有効期間: 2019/03/20 から 2020/04/20 証明書のプロパティを表示します	
2	その他 OK キャンセル	

(3) 証明書が問題なく取得されていれば、以下の画面が表示されます。

- Certificate Test Page -				
のページにアクセスできたと	いうことは、証明書が正さ	約にインポートされています	٠.	
s you can access to this pag	ie, this means that your c	ertificate was successfulł	y imported.	

以上で、証明書発行は完了しました。

証明書確認ページが表示できていれば、証明書をご利用いただける状態になっています。 以降 2.5.1、2.5.2の操作は、ブラウザの設定画面から、取得した証明書を確認するための手順です。 取得した証明書の状態を確認したいときは、以降の操作を行ってください。 インポートされた証明書の確認は、ご利用のブラウザに合わせて、いずれかの方法にてご確認ください。 2.5.1. インポートされた証明書の確認(Internet Explorer) 2.5.2. インポートされた証明書の確認(Microsoft Edge)

2.5.1. インポートされた証明書の確認(Internet Explorer)

(1) Internet Explorer を起動し、①ツールより、②インターネット オプション(0)を選択してください。



(2) ①コンテンツタブより、②証明書 ① ボタンをクリックしてください。

SS	L 状態のクリア(S) 証明書(C)	発行元(<u>B</u>)
TVE-1-7	リート (2) オートコンプリートによって、Web ページで前回入 力した内容を、入力中に補完できます。	設定()
77-ドと W	eb スライス	
5	フィードと Web スライスは、Web サイトの更新されたコンテンツを Internet Explorer やその他のプログラムで表示します。	設定(<u>N</u>)

(3) ①個人タブより、②インストールされた証明書をダブルクリックしてください。

= #J(N):	₫√(>			
個人 はかの人 中間証	明機関(信頼されたルート証明機関	目 信頼された発行元	信頼されない発	行元
発行先	発行者		有効期限	7L
	81 Yamaguchi Finar	ncial Group CA G2	2023/04/09	<
				1
<				>
< インボート(D エクスポー	- h(E) Bilße(R)		詳細	》 許定(
< インボート(I) エクスポー 取用曲の目的	-h(E) 削除(R)		詳細	》 股定(
< インボート(I) エクスボー 証明書の目的 クライアント認証	-Ի(E) 削除(R)		\$¥40)	》 設定(
< インボート(I) 証明書の目的 クライアント認証	-ト(E) 剤(除(R)		詳細	》 設定(

(4) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いがないことを 確認してください。

▲ 証明	書			
全般	詳細	証明	月のパス	
6	a III	明書の	情報	
20	の証明書の	の目的	6	
	• J£-	-ר שי	ピューターに ID を証明する	
-	88.17.1	ŧ.	000000001755700097	
	76117	16:	00000001123100081	
	発行者	者:	Yamaguchi Financial Gr	oup CA G2
\mathbf{r}	有効	明間 2	022/03/09 から 2023/04/09	
	<mark>?</mark> この証	明書に	対応する秘密キーを持っていま	इ .
1				ひにちゅうこ しがしの
				元11者のスケートメノト(5)
				ОК

(5) ① 証明書のパスタブより、赤枠で囲まれている 証明書の状態 (S) が『この証明書は問題ありません。』と なっていることを確認し、② OK ボタンをクリックしてください。

般詳細証明のパス 1	
証明のパス(P)	
Vamaguchi Financial Group (CA G2
	証明書の表示(V)
証明書の状態(S):	
この証明書は問題ありません。	

(6) ①OK ボタンをクリックしてください。

般セ	キュリティ プライバシー コン	テンツ 接続 プロ	754 詳細設定	
証明書 -	諸号化された接続と識別	のための証明書を設定	Lat.	_
SS	L 状態のクリア(5)	証明書(<u>C</u>)	発行元(<u>B</u>)	
オートコンプ	J-ト			-
	オートコンプリートによって、V カした内容を、入力中に補	Veb ページで前回入 i完できます。	設定()	
71-ドと W	eb スライス			_
5	フィードと Web スライスは、 れたコンテンツを Internet E プログラムで表示します。	Web サイトの更新さ Explorer やその他の	設定(<u>N</u>)	

以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

2.5.2. インポートされた証明書の確認 (Microsoft Edge)

(1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択してください。



(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①小さいアイコンもしくは、大きいアイコンを選択してください。

(3) ①インターネットオプションを選択してください。

	ネル > すべてのコントロール 八千ル頃日		× 0
コンビューターの設定を調整します	r'		表示方法 小さいアイコン 🔻
😽 BitLocker ドライブ暗号化	ava.	🝰 Java (32 ビット)	19 RemoteApp とデスクトップ接続
	🏭 Windows To Go	₽ Windows ファイアウォール	🖳 Windows モビリティセンター
🖄 インターネットオプション	A インデックスのオプション	🔤 エクスプローラーのオプション	□□□ キーボード
◎ コンビューターの簡単操作センター	順 サウンド	🔜 927L	陀 セキュリティとメンテナンス
2 タスク パーとナビゲーション	5 72764	読 デバイスマネージャー	国家デバイスとプリンター
トラブルシューティング	🛂 ネットワークと共有センター	🐌 パックアップと復元 (Windows 7)	20 ファイル度歴
A フォント	ブログラムと機能	・▲ ホームグループ	マウス
1 ×-11	総。ユーザー アカウント	1日 ワーク フォルダー	● 書声認識
10 m	語音理ツール	図 既定のプログラム	自 記憶域
∰ 28	🖬 個人用設定	■ 責格情報マネージャー	10 自動再生
📮 色の管理	置 赤外课		◎ 電源オブション
100 電話とモデム	③ 同期センター	1990日付と時刻	

(4) ①コンテンツタブより、②証明書 ① ボタンをクリックしてください。

**	暗号化された接続と識	別のための証明書を設定	します。	
SS	- 状態のクリア(<u>S</u>)	証明書(<u>C</u>)	発行元(<u>B</u>)	
オートコンプ	J-h)		8
	オートコンプリートによって 力した内容を、入力中(、Web ページで前回入 に補完できます。	設定(1)	
71-ドと W	eb スライス			
5	フィードと Web スライスは れたコンテンツを Interne プログラムで表示します。	t、Web サイトの更新さ et Explorer やその他の	設定(<u>N</u>)	

(5) ①個人タブより、②インストールされた証明書をダブルクリックしてください。

目的(N):	<すべて>				
個人はかの人	、中間証明機関	信頼されたルート証明機関	信頼された発行元	信頼されない発	行元
発行先		発行者		有効期限	71 ^
00000000	1TEST0008I	Yamaguchi Financ	ial Group CA G2	2023/04/09	<
<					>
< インボート(I)	エクスポート(E)	削除(R)		詳細	> 設定(A
< インボート(I) 証明書の目的	エクスポート(E)	削除(R)	_	詳細	> 設定(A

(6) 選択した証明書の内容が表示されますので、赤枠で囲まれた発行先および発行者に間違いがないことを 確認してください。

🔊 証明者	9	2
全般	詳細 証明のパス	
	証明書の情報	
	新田 書の日的·	
	 リモート コンピューターに ID を証明する 	
	発行先: 000000001TEST0008/)
	発行者: Yamaguchi Financial Group CA G2	
	有効期間 2022/03/09 から 2023/04/09	
9	。この証明書に対応する秘密キーを持っています。	
	発行者	のステートメント(S)
		OK

(7) ①証明書のパスタブより、赤枠で囲まれている証明書の状態(S)が『この証明書は問題ありません。』となっていることを確認し、②OK ボタンをクリックしてください。

戦 戦響 証明のパス (1
証明のバス(P)	U
다 Yamaguchi Financial Gro	хир СА G2 ТО
	証明書の表示(V)
〒明書の状態(S):	
この証明書は問題ありません。	

(8) ①OK ボタンをクリックしてください。

ンターネット	オプション						?	>
全般 1	2キュリティ プラ・	パシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定		
証明書	暗号化され;	接続と	識別のため	の証明書	を設定します	•		
S	SL 状態のクリア	S)	証明]콤(<u>C</u>)		発行元(<u>B</u>)	
オートコン	ガリート ――							
	オートコンプリ 力した内容を	-トによ 、入力	って、Web / 中に補完で	くージで前 きます。	回入	設定①		
フィードとい	Neb スライス –							
1	フィードと We れたコンテン・ プログラムでき	b スライ /を inte 記示しま	スは、Web rnet Explo す。	サイトの更 rer やその	E新さ 他の	設定(<u>N</u>)		
			O	K	キャンヤ	1L	津田	143

以上で証明書が正常にインポートされていることを確認できました。

2.6. 古い証明書の削除

新旧両方の証明書をインストールしたままの状態だと、証明書ログイン時にそれらの証明書が 証明書選択画面に表示されてしまいます。

本マニュアル「2.5. インポートされた証明書の確認」で正しくインストールされていることを確認の後に、 古い証明書を削除してください。

<Internet Explorer をご利用の方>

Internet Explorer 起動し、①ツールより、②インターネット オプション(0)を選択してください。



<Microsoft Edge をご利用の方>

(1) ウィンドウズのメニューから、①Windows システムツールの、②コントロールパネルを選択してください。



(2) 表示方法がカテゴリであることを確認し、①小さいアイコンもしくは、大きいアイコンを選択してください。

← → * ↑ 10-N/L < 10 / N-D/L < 10 / N-D/L			X
コンビューターの設定を調整します システムとゼキュリティ コンビューターの快報を確認 フィルのパックアップンビーを保存 パージョンク・の快報を確認 フィルのパックアップンビーを保存 パージョンスの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択 ハードウェアとサウンド アイルクスクシース デバイスブリンターの表示 デバイスブリンターの思想 マット	✓ ひ 方法 カテゴリ ▼		× ۹

(3) ①インターネットオプションを選択してください。

コンビューターの設定を調整します				
			表示方法、小さいアイ	ענ 🕶
😽 BitLocker ドライブ晴号化	lava.	المربع (32 لُمَام)	📾 RemoteApp とデスクトップ接続	
	🏭 Windows To Ge	₩indows ファイアウォール	□ Windows モビリティセンター	
🖄 インターネットオブション	A インデックスのオブション	🔤 エクスプローラーのオプション	□□□ キーボード	
コンピューターの簡単操作センター	利 サウンド	🛄 927L	🏲 セキュリティとメンテナンス	
🔄 タスク パーとナビゲーション	= ディスプレイ	書 デバイスマネージャー	日本デバイスとプリンター	
トラブルシューティング	😻 ネットワークと共有センター	🐌 パックアップと復元 (Windows 7)	● ファイル展歴	
A 777	0 プログラムと機能	•▲ ホームグループ	() גלד	
③ メール	総、ユーザー アカワント	1 ワーク フォルダー	◎ ★★2238	
2 D (#	288 管理ツール	■ 既定のプログラム	目記信域	
€≠ 100	11 個人用設定	■ 真格情報マネージャー	图 自动再生	
📮 色の管理	资 赤外線	2 地域	2 電源オプション	
画 希話とモデム	③ 同期センター	19 日付と時刻		

(1) ①コンテンツタブより、②証明書 ① ボタンをクリックしてください。

全般した	キュリティ プライバシー コンテン	ツ 接続 プログラ	込 詳細設定	
証明書 -	1		1.52	-
8	暗号化された接続と識別のた	めの証明書を設定し	ます。	
SS	- 状態のクリア(<u>S</u>) 訂	E明者(C)	発行元(<u>B</u>)	
オートコンプ	J-r 2			
	オートコンプリートによって、Wel カリた内容を 入力中に補完	oページで前回入	設定(])	
フィードと W	eb スライス			
5	フィードと Web スライスは、We れたコンテンツを Internet Exp	eb サイトの更新さ llorer やその他の	設定(N)	
	ノロックムで表示しより。			

(2) ①個人タブより、②古い証明書を選択し、③削除 (<u>R</u>))ボタンをクリックしてください。

※更新前と後の2つの証明書が表示されます。有効期限の短いものが古い証明書になります。

朽 <u>(N</u>):	<すべて>		
副人 ほかの人 中間	証明機闘 信頼されたルート	証明機關 信頼された発行元	信頼されない発行元
発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
📮 2019032001test	Yamaguchi Financial Grou	p CA 2019/04/20	- <なし>
2019032001test	Yamaguchi Financial Grou	p CA 2020/04/20	<&L>
<			>
< インポート① エクス 正明書の目的	ポート(<u>E</u>)…」 ●月除(<u>B</u>)]3	> 詳細設定(
< インボート① エクス 正明音の目的 くすべて>	ポート(E)] 単1除(E)]3	> 詳細設定(表示(<u>V</u>)

(3) ①<mark>はい(Y)</mark>ボタンをクリックしてください。



(4) ①**閉じる**(<u>C</u>)ボタンをクリックしてください。

		<すべて>				
国人	ほかの人	中間証明機関	信頼されたルート証明機関	信頼された発行元	信頼されない発行	元
発行 [录]2	先 019032001t	発行者 est Yamaguc	hi Financial Group CA	有効期限 2020/04/20	フレンドリ名 <なし>	^
۲						> *
< インボ-	· H(D	エクスポート(<u>E</u>)	削除(图)		詳細語	> 定(A)

(5) ①<mark>OK</mark>ボタンをクリックしてください。

ンターネット	オプション						?	×
全般を	キュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定		
証明書	暗号们	とされた接続と	識別のため	の証明書	を設定します	44 19		-0
S	SL 状態の	クリア(<u>S</u>)	証明]총(<u>C</u>)		発行元(<u>B</u>)	
オートコンプ	/ リート —							-2
	オートコ	レブリートによ	って、Web ^ 中に捕虜で	ページで前 ≈≠オ	回入	設定(!)		
5	フィード れたコ) プログ:	と Web スライ ソテンツを Inte 込で表示しま	スは、Web rnet Explo す。	サイトの更 rer やその	E新さ 他の	設定(<u>N</u>)		
		1	O	(キャンセ	л	遗用	(<u>A</u>)

以上で証明書を削除することができました。